Rotary 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー第2580地区
東京東村山ロータリークラブ

WEEKLY NEWS

Vol.55　第2641回例会　2022.1.25

今年度会長テーマ　時を守り、場を清め、礼を正す

2021-22年度 国際ロータリー第2580地区 多摩分区インターシティー・ミーティング(I・M)

山本智治IM実行委員長(左)と若林英博ガバナー(左)

プログラム

① 点鐘：野澤会長
② 合唱：国歌斉唱・奉仕の理想
③ 物故会員黙禱：平野幹事
④ 来賓紹介・参加クラブ紹介
　：赤木分区幹事
⑤ 閉会点鐘：野澤会長

I・M

開会の言葉
ガバナー補佐挨拶
ガバナー挨拶
I・M 基調講演
6クラブ会長トークタイム
地区大会ご案内
国際大会ご案内

司会：榎本会員

①
点鐘：野澤会長

③
黙禱：平野幹事

④
来賓紹介：赤木分区幹事

■会員数：27名
■欠席：0名
■免除者：1名
■出席率：100%
■出席者：26名
■3週間前出席率
（修正後）：休会

例会日：毎週木曜日 12:30～13:30
例会場：八坂神社 社務所
〒189-0013 東京都東村山市栄町3-25-1

週報作成：クラブ管理委員長 大仁田 隆義
事務所：〒189-0013　東京都東村山市栄町3-5-1 ハイツむさしの101
URL：https://hm-rc.org/　h.murayama@eagle.ocn.ne.jp
facebook：https://www.facebook.com/HigashimurayamaRC/
TEL 042-393-7500　FAX 042-395-1166

会長：野澤秀夫
副会長：北久保隆一
幹事：平野裕明
副幹事：大仁田隆義

③物故会員黙禱　平野幹事

東京福生ロータリークラブ 松本修会員
2021年8月12日　享年75歳にて逝去。

④来賓紹介・参加クラブ紹介　赤木分区幹事

■来賓
ガバナー：若林英博様(東京麹町RC)
地区幹事：新保雅敏様(東京麹町RC)
地区副幹事：佐藤文則様(東京四谷RC)
地区大会実行委員長：稲村一様(東京豊島RC)
基調講演：久保田智也様(東京麹町RC)
基調講演：川松保夫様(東京セントラルパークRC)
■参加クラブ
東京青梅RC：宮川直明会長
東京福生RC：岡田丈尋会長
東京東大和RC：髙木裕会長
東京武蔵村山RC：宮崎茂夫会長
東京秋川RC：岡野悦史会長
東京東村山RC：野澤秀夫会長

⑤閉会点鐘：野澤会長

インターシティー・ミーティング

司会：平野幹事

■開会の言葉：山本智治IM実行委員長

コロナ禍で二転三転と変わる中、手伝ってくれた当クラブメンバーと会場提供の「シェアオフィス結」皆さんにお礼申し上げます。YouTube配信の形式になり皆様に直接お会いできなかったことが心苦しい限りです。当会場は、感染予防をしていますが、更なる安全のため、お話される際には、マスク着用をお願いいたします。YouTube配信のため、持ち時間調整にもご協力をお願いいたします。画面の向こうのロータリアンの皆さま最後までご視聴ください。

■ガバナー補佐挨拶：町田清二ガバナー補佐

感染症の影響を受けて、以前の日常とは異なった生活様式としてマスクの着用、3密回避などというニューノーマルなことが、私たちにとっては、今は完全なるノーマルになっています。クラブ活動も以前のように思うような活動ができない状況が続いていますが、IMを2年ぶりに開催することはできました。会員の皆様の安全安心命を考慮してインターネットを介しての開催です。IMの目的は、会員相互の情報交換や共通のテーマで話し合い、知己の輪を広め、親睦を深めるため開催していましたが、今回はセミナー方式で企画いたしました。今年度の若林ガバナー方針の5つの目標の中に「ポリオ根絶に向けて頑張ろう」があります。本日は、ポリオ根絶を提唱して国際ロータリーを動かした日本のロータリーアン、特に、第2580地区の誇りである東京麹町RCに所属された山田彝(ツネ)さん、峰秀樹さんのお話に関しましてエキスパートである同RCの久保田智也様に。そして、ロータリー財団の補助、根絶の支援活動の実情とポリオ根絶プラスに関して地区ナンバーワンの見識をお持ちの東京セントラルRCの川松保夫様にお話をしていただきます。

■ガバナー挨拶：若林英博様

今日は「ポリオ根絶」がテーマ、多摩分区IMにおいて町田ガバナー補佐はじめ東村山の皆さんのご尽力で開かれます事を本当にうれしく、おめでとうございますと思っています。YouTube配信が普通になりましたね。2580地区にはYouTubeチャンネルがあり、70以上のコンテンツが掲載されています。今日の講演者、久保田智也さんは優秀な歯医者さんです。今年度は、5つの重点項目の中にポリオ根絶を入れましたので川松保夫委員長にお願いしてこうして勉強できる機会をもてました。また、国際奉仕委員会がポリオ根絶に関してとても取り上げてくれ世界への発信をものすごくしてくれました。そのリアクションが凄かった。米国を始め他の国々からも反応がありました。今、2580地区はとても発信力があり、世界へ発信している地区となっています。これほどポリオに関して活動を行った年度はないのではないか。麹町から出たガバナーとしては、そういうものを背負ったガバナーであるという認識をもっている。きょうの勉強会は楽しみです。

I・M 基調講演①

■久保田智也様

I・M 基調講演②

■地区ポリオプラス委員長 川松保夫様

6クラブ会長トークタイム

～ロータリーに入り、良かった事、
役立った事、感激した事～

■東京青梅RC：宮川直明会長
入会13年。大勢の人と知り合いになれた。視野が広がった。地区の委員になり勉強をさせてもらった。入会しないと会えない人と直接会える機会をもてた。地区大会などの講演などで勉強のチャンスを与えられた。新年例会時に入会。初めて通常例会に出席した時、国歌斉唱と誕生日祝いの歌を歌ったことに感激した。沖縄の地区大会で歓迎。姉妹クラブの台湾にも行けた。

■東京福生RC：岡田丈尋会長
2012/11/14入会。入会前年は「東日本大震災」の年で、被災地支援をJC理事長として対応。多忙で減収になった。RC入会後気軽にお昼を食べに行っていた。転機は、「出席委員長」を担当し、皆出席を目指し全て出席した。活動に対する思いが変わってRCに対する思いが変化。山本会長エレクトから幹事エレクトに指名された。当クラブは90%超の出席率。例会が好き。歓談しながら昼食。挨拶、連絡報告、お祝い。卓話では、ロータリーのこと、活動の事、活躍する人、落語、漫談も。ロータリーでは当たり前の日常が楽しかった。コロナで思うように活動できないが、地区の青少年交換会委員担当。派遣学生の試験に、この度二女が合格。このプログラムは、派遣前1年間勉強し、留学1年間。帰国後3年間ローテックスとして活動。こうした経験は同世代の人より遥かにしっかりした人間作りになっている。娘と家族ぐるみで活動できることが楽しみです。

■東京東大和RC：髙木裕会長
2003/4/1入会。青少年奉仕絡みの出会いが良かった。丸19年。青少年交換のホストファミリーを2回。ブラジルから17歳を受入れた。下の娘が同世代。2013-14年の女子のホストの際は、妻がたいへんでした。米山奨学生についてはカウンセラーとして中国の女性。武蔵野美術大学の教授に招かれ卒業式に出席した。その日、フィアンセが来て、結婚祝いのビデオメッセージを依頼された。日本で就職した。今度のクラブ創立50周年記念式典に協力する由の話があり嬉しかった。2012-13年度には、送り出す側のローテックス担当。2014-15年度には地区の財団で学生と面談する機会があった。既に日本で医療従事者になっているにも関わらず、欧州へ行って勉強し、アフリカへ行って活動したいと語っていた。何でそこまでと聞いたら、小学4年の時、「国境なき医師団」のTVを観て決意。素晴らしい日本人がいるということを感じた。そうしたことから、これまでと異なり「奨学金」の重要性を感じた。

■東京武蔵村山RC：宮崎茂夫会長
2002年入会。武蔵村山市内には、鉄道の駅は無いので踏切事故もゼロです。20年間。こんなに長く入会しているとは思っていなかった。地区は財団委員会に出向。友人・知人が増えた。知らないこと。業種が違うこと。「我らの生業」の歌詞の通り。例会では、得る事が沢山ある。他の所では味わえないグループ、クラブです。RCは、毎週の卓話の30分間。異なる業界からの情報など深みのある話、役立つことばかり。卓話の時間は、大切な時間。日々の生きた方を教えていただいている。感激したこと。10数年前の地区大会での裏千家千玄室様。67年のロータリー歴。20代でJCに入り、30代RC入会。そして、JC理事長をしながら、RC幹事をしていた。99歳でも強靭な人、凄い。海外でも例会出席。甲子園で野球ができたこと。13年の皆出席だが、今後伸ばしていく。

■東京秋川RC：岡野悦史会長
平成15年入会。19年目。皆出席8年目を頂いた。前半は、RCの良さが分からなかった。良かったこと。いい仲間、いい友達が出来たこと。様々な方とお知り合いになれたこと。今後もっとロータリーを知って自分を高めていきたい。人前で話すのが苦手だった。話す機会を与えて頂き、自分に試練を与えて頂いて成長できる嬉しさを感じた。困ったことがあれば、誰を頼ればよいかが分かり安心。助けてもらうことから商売と人生に生きている。甲子園で野球の試合ができる。ロータリーの甲子園全国大会の立ち上げから関われた。おそらく、甲子園球場で野球ができるのは、高校野球児たちと甲子園ボールとロータリーだけではないか。あのマウンドに立てて感激。様々な活動をする中で、楽しみがある。活動の幅を広げていきたい。

■東京東村山RC：野澤秀夫会長
入会は平成3年。入会歴30年。JC時代教育開発委員会委員長を目指していたが、地元の役が回ってきた。入会し、JCメンバーがいた。当たり前のようにやってきたから入会後一度も退会しようとは思わなかった。JCではできなかったことも多く、国際大会を通して様々な国を訪問し、世界観が広がった。例会訪問（メーキャップ）を旅先のクラブでする。会場・曜日も調べ、時間を合わせて出席し、様々な人との出会いから人脈が広がった。5年間、地区の青少年交換委員長担当。学生から若さを頂き、やりがいを感じた。

■地区大会ご案内：地区大会実行委員長稲川一様

■国際大会ご案内：地区国際大会参加推進委員
野村高章会員